

## interview

**城：**「がまっと！」のメリットは、さまざまな機関に点在する医療・健康・介護データをつなげて活用できるということです。例えば、病院に入院する人がいたとして、その人が今までにどんな症状でどんな治療を受けてどんな薬を処方されてきたのかを把握するのに時間がかかっていました。しかし、患者さんが「がまっと！」に登録していれば、ほかの医療機関でのデータが連携されるため、それらの情報を簡単に手に入れることができ、その分の時間を患者さんのために使えます。また、忘れがちな子どもの頃の病歴やワクチン接種歴も記録できるため、病院は正しい情報を知ることができます。



市民病院 最高経営責任者  
城 卓志

**河合：**身長や体重、血圧、食事の内容など個人が管理している情報を連携できるのも大きな特徴です。これまで知らされなかったり、記憶があいまいだったりの、日々の健康データを知ることができるため、患者さん 1 人ひとりの背景を理解し、より個人に合った治療ができるようになります。また、自身の健康情報がヘルスケアパスポートで確認できるため、患者さん自身の健康活動に活かすこともできます。

**城：**皆さんが「がまっと！」に登録すれば、たくさんのデータが集まります。それらを分析することで、医療や介護の全体の質の向上にもつながるって考えたら、使い次第で無限の可能性がありそうですね。



カワイ外科 院長  
河合 雄

## Q&A



費用はかかりますか？

登録・利用はすべて無料です。



誰が利用できますか？

市内の医療機関を受診している方が対象です。



※本人の同意がなければ、情報を共有されることはありません。

## 利用方法



医療機関に同意書を提出



がまっと！カードの発行



受診時にカードを提示



ヘルスケアパスポートをダウンロード

※日々の健康データを記録するアプリ



2月3日月～  
登録開始

とき 午前 9 時 30 分～午後 4 時

ところ 市民病院患者支援センター

ホームページはこちら

